

様式第4号・その1 (第7条関係)

令和 5年 3月31日

伊万里市議会議長 坂本 繁憲 様

氏名 松永 孝三

令和4年度 伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2 (第7条関係)

令和4年度 政務活動費収支報告書

議員名 松永 孝三

1 収入 政務活動費 250,000 円

2 支出

項目	金額 (円)	備考
研究研修費	4,835 /	市議会議員研修会4,835円 /
調査旅費	86,020	東京都内、茨城県つくば市86,020円 /
資料作成費		
資料購入費	12,270 /	伊萬里新聞3,900円、赤旗8,370円 /
広報費	157,752 /	4/8 38,902円、7/8 39,000円 10/26 38,701円、1/15 41,149円 /
広聴費		
人件費		
事務所費		
その他の経費		
合計	260,877 /	

3 残額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その1 (第7条関係)

(1調査1枚作成)

研 究 研 修 費

(支出明細書)

研修内容 又は目的	予算審議・審査方法について		
研修年月日	令和 4年12月19日	宿泊の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
研修場所	伊万里ケーブルテレビジョン研修室		
経 費 明 細 書			
会場費			
講師謝礼			
出席者負担金	4, 835円 /		
会費			
旅費			
宿泊費			
その他経費			

議長	局長	副局長	係長	係
●	●	●	●	● ●

研究研修・調査報告書

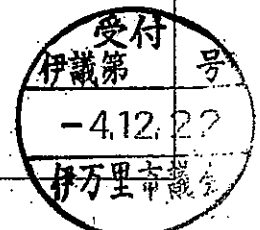
伊万里市議会議長 坂本 繁憲 様

下記のとおり 研究研修・調査を行いましたので報告します。

令和 4年 12月22日

氏名 松永 孝三

実施年月日	自 令和4年12月19日 至 令和4年12月19日	1日間 宿泊 有 <input checked="" type="checkbox"/>
場所	伊万里ケーブルテレビジョン㈱	
内容	予算審議・審査方法について	
内容感想等	<p>議会において、予算審議の有り方、歳入については総務委員会のみで、審議がされておりますが、各常任委員会において、予算についての分割審議の可否に関する法律の明示がないが、分割付託すべきものでないとされているから、今後の課題として予算審議における問題点を解決するため、今後、予算・決算委員会の設置をするか、特別委員会として予算・決算を審議すべきかこれかの課題として議会での方向性を探求していきたい。</p>	



領 収 書

金 4, 835 円

ただし、伊万里市議会議員研修会（令和4年12月19日開催）

負担金として、上記の金額を正に領収いたしました。

令和 4年 12月 21日

松 永 孝 三 様

伊万里市議会議長 坂本 繁憲



調 査 旅 費

(支出明細書)

<p>調 査 目 的</p>	<p>①衆議院議員会館 総務省・国土交通省レクチャー ② 新国立競技場視察 (東京都内)茨城 ③つくば宇宙センター (茨城県つくば市) ④国土交通省国土技術政策総合研修所 (つくば市) ⑤東京臨海広域防災公園 (東京都内)</p>
<p>調 査 地</p>	<p>①衆議院議員会館 総務省・国土交通省 (東京都内) ②新国立競技場視察 (東京都内)茨城 ③つくば宇宙センター (茨城県つくば市) ④国土交通省国土技術政策総合研修所 (つくば市) ⑤東京臨海広域防災公園 (東京都内)</p>
<p>調 査 年 月 日</p>	<p>令和4年11月14日 ~ 令和4年11月16日 (宿泊の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)</p>
<p>調 査 結 果</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>経 費 明 細 書</p>	
<p>旅 費</p>	<p>79,620円</p>
<p>そ の 他</p>	<p>つくば宇宙センター入館料5,000円 新国立競技場入場券1,400円</p>
<p>合 計</p>	<p>86,020円</p>

旅行者 創生会 松永 孝三、馬場 繁、井手 勲、山口 常人

期 間 令和4年11月14日(月)～令和4年11月16日(水)

行先
内容等 ①衆議院議員会館、新国立競技場(東京都内)
②つくば宇宙センター、国土交通省国土技術政策総合研修所(茨城県つくば市)
③豊洲市場・東京臨海広域防災公園(東京都内)

備 考

※網掛けは、見積書添付

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要	
運 賃	3,680	伊万里～福岡空港	
		①福岡空港～羽田空港(往復) ※バック料金に含む	
	2,600	東京～つくば(往復)	
	940	羽田空港～東京(往復)	
航空機+赤テールバック (夕食なし)	63,900	赤テール2泊	
食卓料 (夕食相当分)	3,400	1,700円×2日	
交通費	都内	5,100	1,700円×3日
計	79,620		

領 収 証

No 021137

松永孝三様

2022年11月4日

金額			7	千	6	3	9	0	0	円
----	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---

現金	63,900
小切手	
振込	

上記の金額正に領収致しました
但し 11/4~16 出張代金にて



あなたの一番を目指して!

株式会社 西九州ツアー

□本 社 佐賀県伊万里市 718-1
TEL: 0955-25-9001
□松浦旅行 長崎県松浦市 384-1
サービス支店 TEL: 0956-72-3377 FAX: 0956-72-5570

担当者印



2022年11月15日

領 収 書

一連No0004
領収No0002

創政会(松永孝三、井手勉、山口常人)様

¥10,000-

(但し 見学ツアー代 として
正に領収致しました)

税抜金額
¥9,091-
消費税等
¥909-



株式会社スペースサービス 茨城県つくば市妻木634-1
筑波事業所 TEL 029-850-1781

印刷面を内側に折って保管願います

2022年11月15日

領 収 書

一連No0006
領収No0003

創政会(松永孝三、井手勉、山口常人)様

¥10,000-

(但し 専属案内代 として
正に領収致しました)

税抜金額
¥9,091-
消費税等
¥909-



株式会社スペースサービス 茨城県つくば市妻木634-1
筑波事業所 TEL 029-850-1781

領 収 証

松永孝三様

No. _____

金額

¥1,400-

但 送料等

2022年11月14日 上記正に領収いたしました

収入印紙

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町10-1
国立競技場スタジアムツアー
<https://kokuritu-stadium.jp/>

議長	局長	副局長	係長	係		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議長 坂本 繁憲 様

下記のとおり 研究研修・調査 を行いましたので報告します。

令和 4年12月23日

氏名 松永 孝三

実 施 年 月 日	自 令和4年11月14日 至 令和4年11月16日	3日間	宿泊	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
場 所	衆議院第二議員会館（東京都千代田区）、新国立競技場（東京都新宿区）、国土技術政策総合研究所（つくば市）、東京臨海広域防災公園（東京都江藤区） JAXA（つくば市）				
内 容	別紙のとおり				
内 容 感 想 等	別紙のとおり				

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）



令和4年度 創政会視察研修報告書

期日:令和4年11月14日(月)～16日(水)

場所:東京都内・茨城県つくば市

11月14日(月)午前10時～12時(衆議院第二議員会館第9会議室にて)

研修1

① マイナンバーカード交付率を地方交付税等の配分に反映させることについて

講師 総務省 自治財政局交付税課 原 大介 理事間
内閣府 地方創生推進事務局 飯島 敏雄 参事官

質問:マイナンバーカード交付率の地方交付税を地方交付税やデジタル田園都市構想推進交付税の配分に反映させる方針が出されているが

回答:デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、「デジタル田園都市国家構想交付金」を創設し、デジタル実装を支援する「デジタル実装タイプ」、中長期的な計画に基づき先進的な取り組みや施設整備等に支援する「地方創生推進タイプ」や「地方創生拠点整備タイプ」のそれぞれの特性を生かしながら、デジタル田園都市国家構想の実現に向け強力に推進する。

質問:伊万里市は、5月末の交付率及び7月末の申請率等において基準値を下回り、「重点フォローアップ対象団体となった経験がある。その後8月末時点では非該当となっています。

回答:カードの現状申請率が高い団体における、全国への横展開モデルとなるカード利用の先行事例の構築につながる取組を支援するため、「交付申請率7割以上」の団体を対象としたマイナンバーカード利用横展開事例創出型を創設することを検討しています。

質問:全庁体制で出張申請を強化し申請率の向上に努めているが、交付税等への影響に関する現時点での考え方について

回答:デジタル技術の活用により、地域の個性を生かしながら、地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、地方からデジタルの実装を進めていくことが喫緊の課題。このため、デジタルを活用した、意欲あ

る地域による自主的な取組を応援するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、国が交付金により支援する。具体的には、①デジタルを活用した地域課題や魅力向上に向けて、他の地域等で既に確立されている優良なモデル等を活用して迅速な横展開を行う事業や、②地方への新たなひとの流れを創設するためサテライトオフィスの施設整備等に取り組む地方公共団体を支援する。

② ふるさと納税で「地方創生」で地方を元気にする

講師 総務省 自治税務局市町村税課 間宮 将大 課長補佐
レポート

質問:納税者が寄付先を選択する制度で、選択するからこそ、その使い方を考える。生まれ故郷はもちろん、お世話になった地域に、これから応援したい地域へ力になれる制度である。自治体が国民に取り組みをアピールして、自治体間の競争が進み、選んでもらえるように、地域の有り方を改めて考える。

本市では、令和3年度寄附金の実績が26億9,262万600円でした。前年度よりも32.5%増加しております。市の事業推進を進めるための予算に充当しております。特に市長の選挙公約の実現する予算等に寄附金メニューの「市長お任せコース」に12億6,221万8,400円を支出しています。このふるさと納税制度はいつまで存続されるのか

回答:ふるさとやお世話になった地方団体に感謝し、若しくは応援する気持ちを伝え、又は税の使い途を自らの意思で決めることを可能とするもの。税制上の寄付金控除の仕組みを活用し、個人が地方団体に対して寄附金を支出した場合に「寄付額2,000円」を、個人住民税及び所得税から控除することによって、実質2,000円の負担で、納税先を選択可能とする仕組みであります。ふるさと納税制度につきましては、これまで通り継続をしております。

③ 移住・定住促進事業による効果

講師 内閣府 地方創生推進事務局 金子 武将 参事官補佐

質問:経済効果・社会的効果・教育的効果・心理的効果・その他(人脈の拡大・文化交流の活性化)などの効果が期待されています。令和3年度における本市の実績の成果として、新築購入移住奨励金3世帯8名、移住支援金2世帯3名で合計5世帯11名の実績であります。都会で就職された方へ退職後に故郷に帰省して移住されるような仕掛けづくりのどの事業促進を進めています。

回答:地方移住の推進に向けて、関係府省庁が連携して地方移住までの各検討段階

に応じた支援を実施することにより、移住希望者のより具体的な検討を促進する。そこで、総合戦略における位置づけと関係府省庁の連携

1. 地方居住の魅力の発信

検討を促すためのサイト「いいかも地方暮らし」を構築

2. 地方居住の本格的推進

一定の新築・既存住宅の取得等に対し商品等と交換できるポイントを発行

3. UIJ ターンによる起業・就業者の創出

東京圏からの UIJ ターンにより起業・就業などをする方に支援金を支給する「地方創生移住支援事業」において、東京での仕事をテレワークにより続けながら移住する場合も支援

地域おこし協力隊について、2週間～3ヶ月間、実際の地域おこし協力隊の業務に従事する「地域おこし協力隊インターン」を創設。また、地域住民、民間企業、外部専門人材等と連携しながら市町村の重要プロジェクトを推進できる人材の確保を支援するため、「地域プロジェクトマネージャー」を創設いたします。

④ 公共交通支援事業について

講師 国交省 総合政策局地域交通課 牟田 紀彦 地方交通計画調整官
佐伯 翔太 事務官

質問:高齢者や学生をはじめ交通弱者に対して、移動手段を確保するため、公共交通バス事業者への支援や地域交通コミュニティバス事業への支援を行っておりますが、今後、国としてどのように考えておられるか。

回答:国では、令和2年に地域公共交通活性化再生法が改定されました。地域公共交通に関する計画や様々な事業に関する措置について定め、地域旅客運送サービスの確保に資するよう、地域公共交通の活性化及び再生のための地域の主体的な取組等を推進する法律を改定しました。

地域公共交通網形成計画を「地域公共交通計画」と改め、地方公共団体の作成を努力義務として制定。「地域旅客運送サービス継続事業」、「地域公共交通利便増進事業」等を創設し、地域における移動手段の確保や地域公共交通の充実を図る制度を整備し支援を行う。

11月14日(月)午後1時～3時(衆議院第二議員会館第9会議室)

研修2

① 西九州自動車道の建設促進について

講師 国交省 道路局国道・技術課 森田 裕介 企画専門官
猿澤 宗一郎 係長

国交省 道路局環境安全・防災課 馬渡 真吾 調整官

質問:福岡方面からは平成30年3月に市街地近郊までの区間が開通し、長崎県平戸方面に向けては平成27年3月に市内にインターチェンジが開通しました。西九州自動車道全線の早期開通については、地元の熱い思いがある中で、関係団体による予算確保に関する要望活動に取り組んでいるところであるが、加えて取り組むべき行動等が有れば、その取り組みについて、また、西九州自動車道の延伸計画の路線の中で伊万里川・有田川の架橋工事について、どのように進められるのかお尋ねします。

西九州自動車道の利便性を高めるためにインターチェンジへのアクセスをするための一般国道・県道・市道の整備も必要となります。国の支援のについて

回答:要望活動については、これまで通りに継続することで、建設予定地の要望についてもお聞きしております。工事の手法や工法についても、地元の要望に添えるように努力しております。伊万里川・有田川の架橋工事につきましては、伊万里川の方から着手する方向で有ります。周辺部が遊水地があるので高架で建設する部分が多くなります。伊万里東府招インターチェンジへのアクセスについてのご提案については、高規格道路・ICアクセス道路等補助制度がございます。広域ネットワークを形成する等の性質に鑑みた地域高規格道路の整備及び、国土交通大臣が物流上重要な道路輸送網として指定する「重要物流道路」の整備について計画的に集中的に支援する。

② 洋上風力発電基地港湾の選定について

講師 国交省 港湾局計画課

山本 貴弘 港湾計画審査官

国交省 港湾局海洋・環境課

加賀谷 俊和 海洋利用開発室長

質問:本年9月20日に開催された交通政策審議会環境部会洋上浮力小委員会が開催され、全国で11港が基地港湾の指定を希望したことが明らかになった。

伊万里湾開発について、現在進められている廃棄物処理用地(浦ノ崎地区)も1工区はほぼ埋立工事が完了しておりますが、佐賀県においては、港湾計画の変更が進んでおりません。伊万里湾の港湾機能を高めるためにも早期に港湾計画の変更を進めて、重要港湾として国より指定を受けております。国として伊万里港をどのように考えておられるのかお尋ねいたします。

回答:海洋再生可能エネルギー発電整備等拠点港(基地港湾)制度の概要では、国土交通大臣が、海洋再生可能エネルギー発電設備等取扱埠頭(洋上風力発電設備の設置及び維持管理に利用される埠頭)を有する港湾を基地港湾として指定し、発電事業者に当該港湾を長期間(最大30年間)貸し付ける制度を創設しました。これまで

に能代港、秋田港、鹿島港及び北九州港の4港を基地港湾に指定しております。今後の基地港湾の指定については、洋上風力発電の案件形成の状況等を踏まえ、指定済みの基地港湾を最大限活用しつつ、基地港湾の指定の必要性が高まった段階で、指定に係る基準への適合性を確認した上で指定するように考えております。伊万里湾の長期構想・港湾計画について、重要な顕在化の状況や緊急性、港湾利用者の意見等を踏まえ、費用対効果分析等を行い、顕在化した需要に対応するために必要となる部分の施設整備の事業化を図ります。

新国立競技場整備事業について 午後4時～5時 概要について

- ・敷地面積 約113,000㎡
- ・建築面積 約72,400㎡
- ・延べ面積 約194,000㎡
- ・階数 地下2階 地上5階
- ・高さ 最高高さ49.2m・軒高さ42.65m
- ・構造 鉄骨造
- ・座席数 約68,000席
- ・工事費 1,490億円

東京2020大会オリンピックが開催されました。世界のスポーツアスリートが集う競技会場の視察をいたしました。国立競技場スタジアムツアーでの視察であり、ツアーコースの案内に従いロッカールーム・トラック・フィールド・展望デッキなどのコースを視察いたしました。日本を代表する競技場であるから設備が充実している。施設計画・コンセプトは、「杜のスタジアム」外苑の緑と水とスポーツのネットワークをつなぐスタジアムとされており素晴らしい球技場でありました。

期日:令和4年11月15日(火)

場所:茨城県つくば市

つくば宇宙センター(JAXA)視察について午前10時～12時

宇宙航空開発施設の一部をガイド付きで視察をいたしました。筑波宇宙センターの紹介映像を見て、バックヤードの展示室は、人工衛星やロケットなど数多く展示されており、宇宙医学研究に使用された装置や宇宙から帰還した装置の展示があり、宇宙での研究開発を実感することが出来ました。宇宙飛行士養成エリアは、宇宙飛行士の選抜から養成訓練、健康管理、宇宙での長期滞在のための研究が行われていました。「きぼう」運用管制室では、実験運用や宇宙飛行士の支援を24時間体制で行っている施設で、宇宙ステーションの映像やデータ監視し、実験装置を管制室よりリモート

で操作を行ったり、宇宙飛行士と通信連絡をとり実験の支持を送る場所であるとの説明を受けました。

国土技術政策総合研究所(土木研究所) 午後1時～4時

研究所の概要説明を受けまして、河川水理実験施設(河川模型)施設を見学、この施設は、荒川は埼玉県と東京都を貫流し、沿川の土地利用は高密度に進展しており、下流沿川はゼロメートル地帯が広範囲に広がり、一度氾濫すると被害は甚大となる。河川を整備するうえで、実際の河川の模型縮尺1/50配置して、模型本体、実験施設の給水能力、帰還水路等の付帯設備の設置を考慮するとの説明を受けました。つぎに、大型動的遠心力載荷試験装置、建設DXフィールド、試験走路バンク等を見学しました。

期日:令和4年11月16日(水) 10時～12時

東京臨海広域防災公園(そなエリア東京)

大地震が発生したら国や自治体などの支援体制が十分整うまでは、自分で生き残らなければならない、その目安は、3日間、72時間と言われております。72時間をどう生き残るか、地震発生から避難までを体験し、タブレット端末を使ってクイズ形式で答えながら生き抜く知恵を学ぶ防災体験ツアーをいたしました。

日頃より、いつ起こるか分からない自然災害に対応できるように日頃から知識を身に付けていなければならないと感じました。

(概要説明などは、配布された資料の一部を引用しとります。)

視察・研修のまとめ

はじめに、研修については伊万里市の行政課題を総務省、内閣府、及び国交省へ質疑をいたしまして、国が進めている事業を知ることで、伊万里市の課題をどう考えるか方向性が見えてきた感じを持つことができ、大変、有意義な研修となりました。

新国立競技場の施設を視察いたしました。東京オリンピックが開催された新国立競技場の設備や施設の案内を受け、世界中のアスリートが集い競技がなされる場所として、日本の建築技術が結集された建造物とかんじました。

次に、つくば宇宙センター(JAXA)を視察いたしました。宇宙開発分野において様々な取り組みがなされていることを知る事が出来ました。デジタル化の進展には、宇宙衛星の開発が重要であることを実感いたしました。

国土技術政策総合研究所(土木研究所)の視察をしました。近年多発している自然災害のインフラ整備について、国土強靱化計画のもとで、あらゆる分野での施設整備の研究がなされていることを知る事が出来ました、特に、河川災害の研究施設においては、実際の河川を縮尺して、ヤードで実験施設を作り災害を想定した実験が行わ

れ、インフラ整備に着手されている。また、災害が起きている箇所を想定した重機を遠隔操作で災害か所の土砂等の撤去作業など行う研究もなされ、自動車のAIによる自動操縦の実験試験コースを見ることができました。特に安全性を重視した実データを集積して、実用化の取り組みがなされていることを知ることが出来ました。

東京臨海広域防災公園(そなエリア東京)の視察について、東京湾の臨海部に位置して、東京直下型地震を想定した体験型施設であり、施設内で避難体験ができ大変参考になりました。

以上、報告いたします。

令和4年12月23日
伊万里市議会創政会
松永 孝三

伊万里市議会
議長 坂本 繁憲 様



総務省

理事官 原 大 介

総務省自治財政局交付税課

〒100-8926 東京都千代田区霞が関二丁目一番三番
FAX 代表電話(03)5253-5111
直通電話(03)5253-5111
E-mail:d.hara@soumu.go.jp

内閣官房

デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

内閣参事官 飯 嶋 威 夫

〒100-8968

東京都千代田区永田町1-6-1
中央合同庁舎第8号館7階
TEL: 03-6257-3889

E-mail: tak66.ijjima.f4b@cas.go.jp



内閣官房

デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

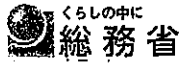
参事官補佐

金子

75 34
武将

〒100-8968

東京都千代田区永田町一丁目6番1号
代表 03-5253-2111 (内線37152)
直通 03-6257-1413 FAX 03-3581-8808
E-mail: takemasa.kaneko.z9u@cas.go.jp



MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

自治税務局市町村税課

課長補佐 間 宮 将 大

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2
TEL 03-5253-5111 (内線26657) 03-5253-5669 (直通)
FAX 03-5253-5671 E-mail:m.mariya@soumu.go.jp



国土交通省 総合政策局
地域交通課 地域交通計画調整官

牟田 紀彦

MUTA Norihiko



〒100-8918
東京都千代田区霞が関2-1-3
Tel :03-5253-8111 (内線 54-808)
:03-5253-8987 (直通)
Fax:03-5253-1559
E-mail:muta-n2u2@mlit.go.jp

公共交通利用促進キャラクター「のりたろう」



国土交通省 総合政策局
地域交通課

佐伯 翔太

SAIKI Shota



〒100-8918
東京都千代田区霞が関2-1-3
Tel :03-5253-8111 (内線 54-724)
:03-5253-8987 (直通)
Fax:03-5253-1559
E-mail:saiki-s2ia@mlit.go.jp

公共交通利用促進キャラクター「のりたろう」



国土交通省 道路局 国道・技術課

企画専門官 森 田 裕 介

〒100-8918
東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
Tel: 03-5253-8111 (内線37832)
Tel: 03-5253-8492 (夜間直通)
E-mail:morita.y86s3@mlit.go.jp



国土交通省 道路局
国道・技術課

技術基準係長
猿澤 宗一郎

SARUSAWA Soichiro

〒100-8918
東京都千代田区霞が関2-1-3
Tel : 03-5253-8111(内線 37835)
: 03-5253-8492(直通)
Fax : 03-5253-1620(内線 37898)
E-mail : sarusawa-s8910@mlit.go.jp



国土交通省 道路局
環境安全・防災課

道路計画調整官 **馬渡 真吾**

技術士(総合技術監理部門、建設部門)

〒100-8918
東京都千代田区霞が関2-1-3
Tel:03-5253-8111 (内線38-112)
:03-5253-8495 (夜間直通)
E-mail:mawatari-s2k6@mlit.go.jp



国土交通省 港湾局 計画課
港湾計画審査官

山本 貴弘

YAMAMOTO Takahiro

〒100-8918
東京都千代田区霞が関2-1-3
Tel :03-5253-8111 (内線46303)
:03-5253-8669 (直通)
Fax :03-5253-1650
E-mail: yamamoto-t2au@mlit.go.jp



国土交通省 港湾局
海洋・環境課

海洋利用開発室長

加賀谷 俊和

KAGATANI Toshikazu

〒100-8918
東京都千代田区霞が関2-1-3
Tel :03-5253-8111 (内線 46656)
:03-5253-8674 (直通)
Fax:03-5253-1653
E-mail:kagatani-t852a@mlit.go.jp



国土交通省 国土技術政策総合研究所
企画部 企画課

企画課長

宮原 史 博士(社会工学) 技術士(建設部門)

〒305-0804
茨城県つくば市旭1番地
Tel: 029-864-2211 (内線3151)
: 029-864-4343 (直通)
Fax: 029-864-1527
E-mail: miyahara-f852a@mlit.go.jp
URL: http://www.nilim.go.jp/



国土交通省 国土技術政策総合研究所

所長



奥村 康博

〒305-0804 茨城県つくば市旭1番地
TEL 029-864-2821
FAX 029-864-2148
E-mail: okumura-y92ta@mlit.go.jp

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新聞購読料	新聞名 伊萬里新聞	3,900円	令和4年4月～令和4年11月分
	赤旗	8,370円	令和4年4月～令和4年12月分
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		12,270円	

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	01730	0	通金払込 行名加入 者負担
	38417		
加入者名	藤 泰治		
金額	千	百	十
	3	9	00
ご依頼人	* 松永孝三 様		
料金	N94150008		
	04-05-23 / 楠久郵便局		
備考	現金払 (7022) 料金 110円		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数 * 1 金額 930

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

930 円

2022 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

領収日 2022 4/21 扱者

*印は税率8%

赤旗新聞をご購読いただきありがとうございます。
赤旗新聞では早めの集金を心がけています。ご協力をお願い致します

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数 * 1 金額 930

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

930 円

2022 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

領収日 2022 5/20 扱者

*印は税率8%

赤旗新聞をご購読いただきありがとうございます。
赤旗新聞では早めの集金を心がけています。ご協力をお願い致します

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版 * 1 930

様

*印は税率8%

赤旗新聞をご購読いただきありがとうございます。
赤旗新聞では早めの集金を心がけています。ご協力をお願い致します。

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2022 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

領収日 2022 / 6 / 21 投者

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版 * 1 930

様

*印は税率8%

赤旗新聞をご購読いただきありがとうございます。
赤旗新聞では早めの集金を心がけています。ご協力をお願い致します。

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2022 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

領収日 2022 / 7 / 21 投者

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版 * 1 930

様

*印は税率8%

赤旗新聞をご購読いただきありがとうございます。
赤旗新聞では早めの集金を心がけています。ご協力をお願い致します。

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2022 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

領収日 2022 / 8 / 19 投者

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版 * 1 930

様

*印は税率8%

赤旗新聞をご購読いただきありがとうございます。
赤旗新聞では早めの集金を心がけています。ご協力をお願い致します。

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2022 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

領収日 2022 / 9 / 21 投者

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数 金額
* 1 930

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2022 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

*印は税率8%

赤旗新聞をご購読いただきありがとうございます。
赤旗新聞では早めの集金を心がけています。
ご協力をお願い致します

領収日 2022 10/21 投書

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数 金額
* 1 930

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2022 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

*印は税率8%

赤旗新聞をご購読いただきありがとうございます。
赤旗新聞では早めの集金を心がけています。
ご協力をお願い致します

領収日 2022 11/21 投書

松永 孝三

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数 金額
* 1 930

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

930 円

2022 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

赤旗伊万里出張所
伊万里市山代町楠久575-7
TEL・FAX 0955-28-4333

*印は税率8%

年末年始の休みがあるのでいつもより
早くからの集金をさせていただいています。

領収日 2022 12/21 投書

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費

(支出明細書)

広報内容	市議会便り発行(第63号)		
実施年月日	令和4年 4月 8日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人件費		
	茶菓子代		
	その他		
印刷費等	印刷代	15,290円 /	1,100枚
	コピー代		
	用紙代		
	消耗品		
	その他		
郵送代	封筒代		
	はがき代		
	切手代	23,612円 /	
その他			
合 計		38,902円 /	

領収書

松永 寿三 様

[別納引受]		
第一種定形 @84	149通	14.5g ¥12,516
小計		¥12,516
区内特別基 (定) @73	152通	14.5g ¥11,096
小計		¥11,096
郵便物引受合計通数	301通	
課税計 (10%)		¥23,612
(内消費税等)		¥2,146
非課税計		¥0
合計		¥23,612
お預り金額		¥25,000
おつり		¥1,388



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年 4月 6日 9:49
 発行No. 220406A8754 端N24箱01
 連絡先: 楠久郵便局
 TEL: 0955-28-0042

2022年 4月 4日(月)

領 収 証 様

松永 寿三

¥15,290-

上記正に領収しました
 伊万里市二里町八谷搦112-15
 文具・事務機の早田株式会社
 代表取締役 早田 文昭

※印刷済

※保管上のお願
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-8499-2405

事務機の
早田株式会社
 伊万里市二里町八谷搦112-15
 TEL 0955-23-6181 Fax 0955-23-0086

毎度ありがとうございます。
 ポイント会員募集中!
 土日祝日は、ポイント3倍!

2022年 4月 4日(月) 14:21 No:0001

0007印刷(外税) 外 ¥13,900

小計 ¥13,900
 外税対象額 10.00% ¥13,900
 外税 10.00% ¥1,390
 合計 ¥15,290
 (内消費税等 ¥1,390)

お預り ¥20,000
 お釣り ¥4,710

軽マークは軽減税率対象商品です

責No:00000001:
 取引No2404 1点買

市議会便り

伊万里市議会議員 松永孝三

第63号 令和4年4月8日発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

令和4年度のスタート！

春爛漫 快い季節を迎え、令和4年度がスタートいたします。
4月17日は、市長選挙と市議会議員の補欠選挙があります。伊万里市政を託す候補者は誰に決まるか大事な選挙です。それぞれの候補者の所信をしっかりと聞いて大切な1票を投じましょう。

新年度予算は市長選挙があるため、骨格予算ながら新型コロナウイルスのワクチン接種の事業費を含む277億円の一般会計予算が議決されました。



令和4年第1回定例議会

令和4年度一般会計当初予算 277億円(前年度同期比0.2%増)

3月1日開会。本会議では令和4年度一般会計当初予算を総額277億円とし、前年度同期比0.2%増となる。令和4年度は市長改選の年であるため、当初予算については、主に扶助費や公債費、維持補修費などの義務的経費や経常的経費を計上し、投資的経費などの政策的経費については、東山代小学校・コミュニティセンター等の複合施設整備事業31,142千円や伊万里中学校建設事業475,588千円など、必要最小限の事業を選択し、予算の編成となりました。
条例議案8件、一般議案1件、新年度予算議案7件、補正予算議案5件、諮問1件、決議案1件ロシアのウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議を全会一致で可決し、3月22日に閉会。

1. 条例議案(8件)

○市民センターの設置及び管理に関する条例及び公民館設置条例の一部を改正する条例
市民会館会議室を公民館の所管とするため、関係する2条例を改正するもの。

○子育て支援センターぽっぽ条例及び市立保育園条例の一部を改正する条例
休日保育事業の実施場所を子育て支援センターぽっぽから大坪保育園に変更するため、関係する2条例を改正するもの。

○職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例
人事院規則の改正に伴い、非常勤職員の育児休業及び部分休業の取得要件を緩和するため、改正するもの。

○資金の積立てに関する基金条例の一部を改正する条例
松浦町における広域ごみ処理施設建設に係る地域振興策事業の完了に伴い、伊万里市広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金を廃止するため、改正するもの。

○税徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例
地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行に伴い、市税の徴収方法を集合徴収方式から単税徴収方式に移行するため、改正するもの。

○病後児保育室すこやか条例の一部を改正する条例
病後児保育室すこやかの位置を変更するため、改正するもの。

○留守家庭児童クラブ条例の一部を改正する条例
市外から就学する児童が児童クラブに入所できるようにするとともに、夏季休業日の短縮により授業を再開した場合の8月の月額利用料を定めるため、改正するもの。

○国民健康保険税条例の一部を改正する条例
地方税法の改正に伴い、未就学児に係る国民健康保険税均等割額の軽減措置を講じるため、改正するもの。

2. 一般議案(1件)

公平委員会委員の選任

委員 吉富伸克氏の任期が令和4年5月4日で満了することに伴い、新たに原口源嗣を選任するもの。

3. 新年度予算議案(7件)

- 令和4年度一般会計予算
- 令和4年度国民健康保険特別会計予算
- 令和4年度介護保険特別会計予算
- 令和4年度後期高齢者医療特別会計
- 令和4年度水道事業特別会計予算
- 令和4年度工業用水道事業特別会計予算
- 令和4年度下水道事業特別会計予算

4. 補正予算議案(5件)

- 令和3年度一般会計補正予算(第14号)(第15号)
- 令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 令和3年度介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 令和3年度後期高齢者特別会計補正予算(第3号)

5. 諮問

人権擁護委員候補の推薦

委員 川浪紀子氏の任期が令和4年6月30日で満了することに伴い、新たに江頭清隆氏を推薦するもの。

6. 決議案(1件)

ロシアのウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議

松永孝三の一般質問(3月9日)

伊万里港の整備促進について

去る2月7日に行われた佐賀県知事への伊万里港の整備促進についての要望活動における項目の内容について、久原南地区臨港道路の拡幅整備に関連した新たな交通誘導の提案と、伊万里港の長期構想の課題である「浦ノ崎地区廃棄物処理用地」の早期の産業用地化を引き続き要望する。

(1)久原南地区臨港道路の拡幅整備

①要望した拡幅の整備内容はどのようなものか。

久原南地区を走る臨港道路久原線は、伊万里団地内の立地企業に係る物流や人流、また七ツ島地区と往来するコンテナ車両など港湾関連の輸送網として、現状肯定2車線で整備、供用しております。

世界的に半導体不足が深刻化する中で、株式会社SUMCOが更なる事業拡大を図るため、伊万里団地内に新工場を増設されることを昨年9月に発表され、今年1月17日に県と市との立地協定が締結されました。2023年には新工場での生産が開始され、2025年のフル稼働時には500人から600人の新規雇用が見込まれております。よって、今後さらなる港湾関係車両の交通量の増加により、臨港道路並びに接続する国道204交差点での渋滞が懸念されるため、「新工場稼働前までに、臨港道路久原線の4車線化」を要望したところでございます。

(2)伊万里大橋からの一般車両誘導のための案内看板設置について

瀬戸、黒川方面から伊万里湾大橋を渡り山代久原や浦ノ崎、それから松浦市や平戸へ向かう車両の多くは、伊万里湾大橋から団地内T字交差点を右折し、団地内を抜けていく経路を多く、そのため、団地内企業の従業員車両と一般車両が入り組んで通行する状態に、SUMCOがフル稼働するようになると今以上の混雑は十分予測されます。看板等による誘導等も含め、県や関連企業とも十分協議を行い、適切な対応をしていきたいと考えております。

(3)伊万里港の土地利用計画の早期策定並びに長期構想の検討

伊万里港の土地利用計画の早期計画につきましては、現在も良質な土砂により圧密沈下を促進する押さえ盛土が進む浦ノ崎地区廃棄物処理用地に、まずは企業誘致が可能となるよう、港湾計画上の廃棄物処理用地から工業用地にするなど、早期に土地利用計画を変更していただくこと、併せて廃棄物処理用地の部分竣工を含めた埋立竣工の手続きの検討をお願いしたところであります。

(4)洋上風力発電関連産業の拠点基地としての佐賀県への提案について

脱炭素化に向けた国の洋上風力の導入に伴いまして、洋上風力発電所の計画が全国各地に広がりを見せており、洋上風力発電に係る促進区域が指定されていることや風車の製造、組立などで港に広大な用地が必要となりまして、浦ノ崎地区廃棄物処理用地は約43ヘクタールの広大な用地が存在していることから、市としましても活用案の一つとして、洋上風力発電関連産業の集積を睨んでいるところであります。すでに洋上風力発電に関連した企業からの引き合いもありますので、港湾計画へ土地利用計画の位置づけを含めて、早期に検討していただくよう、佐賀県知事に要望をいたしました。

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費

(支出明細書)

広 報 内 容	市議会便り発行(第64号) /		
実施年月日	令和4年 7月 8日 /		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	15,290円 /	1,100枚 /
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代	23,710円 /	
そ の 他			
合 計		39,000円 /	

領収書

松永 孝三 様

[別納引受]
区内特別基 (定) 14.0g
@73 166通 ¥12,118

小計 ¥12,118

第一種定形 14.0g
@84 138通 ¥11,592

小計 ¥11,592

郵便物引受合計通数 304通
課税計 (10%) ¥23,710
(内消費税等 ¥2,155)
非課税計 ¥0

合計 ¥23,710
お預り金額 ¥25,710
おつり ¥2,000



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年7月6日 9:04
発行No. 220706A9920 端N24箱01
連絡先: 楠久郵便局
TEL: 0955-28-0042

領収証

令和4年7月4日

松永 様

収入

印紙

金額	7	5	2	9	0
----	---	---	---	---	---

但し 事務用品代金 (明細 月 日 分) 縮切分)

小切手
手形
内金
振込
得意先コードNo.

印刷代

事務機の 早田株式会社

伊万里市二里町八谷揃112-15
TEL0955-23-6161 Fax0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
ポイント会員募集中!
土日祝日は、ポイント3倍!

2022年7月4日(月) 12:20 No:0001

0007印刷(外税) 外 ¥13,900

小計 ¥13,900
外税対象額 10.00% ¥13,900
外税 10.00% ¥1,390
合計 ¥15,290
(内消費税等 ¥1,390)

お預り ¥15,300
お釣り ¥10

軽マークは軽減税率対象商品です

責No:00000001:
取引No1999 1点買

上記の金額正に領収致しました

OA機器・オフィス家具・文具・事務用品
紙・軽印刷・コピー・はん・本

book & stationery
hayata

早田株式会社

代表取締役 早田 文

【八谷揃店】〒848-0031 伊万里市二里町八谷揃112-15 ☎ 0955-23-6161代
☎ 0955-23-0066

【本社】〒848-0047 伊万里市伊万里町甲608 ☎ 0955-23-6121代
☎ 0955-23-6122

担当者印



040203

市議会便り

伊万里市議会議員 松永孝三

第64号 令和4年7月8日発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

梅雨明け！本格的な夏！

今年は例年になく梅雨が早く明けまして、猛暑が続いています。どうぞ、体調管理を万全に行って厳しい夏を乗り切りましょう。

6月議会的一般会計補正予算は市長改選後の肉付け予算であり、市民の皆様が「幸福を実感できる伊万里市」の実現に向けた具体的な施策に係る事業予算が計上されました。

伊万里市内では、半導体製造工場の増設や木材加工やバイオマス発電所の建設などで、好転の傾向にあるが依然として厳しい財政状況で、厳選した事業を中心とする予算となりました。



令和4年第2回定例議会

令和4年度一般会計補正予算 295億2,355万円(前年度同期比4.1%増)

6月10日開会。本会議では令和4年度一般会計補正予算を総額295億2,355万円とし、前年同期比4.1%増となる。主な歳出では、市内企業の好調な雇用状況を踏まえた更なる移住・定住の促進に向けて、移住・定住促進事業65,436千円。企業誘致を促進するため、新たな水資源の開発の可能性を把握する調査費の水資源開発促進事業20,570千円。新型コロナウイルス感染症による影響の長期化及び原油高騰により、影響を受けている地域経済や市民生活を支援するクーポン券発行事業286,206千円。条例議案6件、一般議案1件、予算議案2件、報告7件、議会議案1件、意見書案1件、国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書は賛成多数で可決し、29日に閉会。

1. 条例議案(6件)

○障害の表記を改めることに伴う関係条例の整理に関する条例

市条例の規定中、身体に関する状態を示す「障害」の表記を法令名等を除き、「障がい」の表記へと改めるため、関係する15条例の整理を行うもの。

○税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、住宅ローン控除の適用期限延長など、所要の措置を講じるため、改正するもの。

○部設置条例の一部を改正する条例

部の名称及び事務分掌を見直すため、改正するもの。

○ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例

企業版ふるさと納税制度による寄附金をふるさと応援基金に積み立てるため、改正するもの。

○水道審議会条例の一部を改正する条例

下水道事業に係る収支計画など重要な事項について調査及び審議の対象に加えるため、改正するもの。

○歴史民俗資料館等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

伊万里・鍋島ギャラリーの入場料を原則無料とするため、改正するもの。

2. 一般議案(1件)

○佐賀県市町総合事務組合理約の変更の協議

佐賀県市町総合事務組合に加入されている杵東地区衛生処理場組合の名称が杵島地区衛生組合に変更されたことに伴い、佐賀県市町総合事務組合理約を変更することについて、関係地方公共団体で協議するもの。

3. 予算議案(2件)

○令和4年度一般会計補正予算(第3号)

○令和4年度一般会計補正予算(第4号)

4. 報告(7件)

- 令和3年度一般会計継続費繰越計算書
- 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書
- 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書
- 令和3年度水道事業特別会計予算繰越計算書
- 令和3年度下水道事業特別会計予算繰越計算書
- 令和3年度土地開発公社決算
- 令和4年度土地開発公社事業計画

5. 議会議案(1件)

- 伊万里市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について

6. 意見書案(1件)

- 国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書



6月定例会をふりかえり

6月議会をふりかえってみました。本年4月に市長選挙が行われましたので当初予算や政策的な事業の議案は本格的に6月議会で審議されました。当初予算は、主に扶助費や公債費、維持補修費などの義務的経費や経常的経費が計上されました。市長改選後の肉付け予算となり6月議会では活発な議論がされました。

議会開会日の6月10日に深浦市長の2期目の市政運営について所信が述べられ、2期目の決意、市政運営の現状について、まちづくりの基本方針について市長の考が示されました。主要な施策について4つのアクションに取り組むと述べられました。

第1ステップとして、支援・サポートとして、子ども子育て世代の安心な暮らしを全力でサポートし、未来を託す子育て応援都市を目指す。

第2ステップでは、技術、テクノロジーによる第4次産業革命の中核となるデジタル技術等のテクノロジーをまちづくりに活用し、未来を先取るデジタル都市を目指します。

第3ステップ経済、エコミーとして、伊万里ブランドなどの本市ならではの魅力の効果的な活用による産業の振興を図り、競争に打ち勝つ産業都市を目指す。

第4ステップ港湾開発として、アジア諸国との近接性と平穏で深い水深を持つという強みを活かし、伊万里港を更なる発展を図り、世界に向けた港湾都市を目指す。

「いまりSTEP UPプロジェクト」を推進するためには、プロジェクトを支える人材の確保と多様な世代の連携が不可欠となります。市内企業の大規模な設備投資やIT企業の立地により、移住・定住施策の推進に追い風が吹いており、この機を逃さないために、佐賀県と連携し、新たな「いまり暮らしスタート支援金」を創設するなどUIターン者への支援を拡充するほか、市民の皆様のご協力を得て、移住プロモーション活動を強化することにより、本市への若者世代の移住と定住の拡大を図ります。

今回の補正予算を文教厚生委員会で審査されましたが、高齢者福祉事業において、新たに提案されました「地域で活躍する元気な高齢者を表彰する事業」について、対象者5名程度の選出方法や選出期間について懸念材料が多く、この事業の目的である「高齢者の生きがいづくり」に結び付くとは考えにくい。また、その対象者は「介護保険の要支援・要介護認定を受けていない者」との条件が付されているが、日頃から健康に配慮されていたとしてもやむを得ず介護認定を受けられている方や、要介護認定を受けられていても介護度合いが進まないように元気に活躍されている高齢者もおられる。よって、表彰という形ではなく、お一人お一人の存在を顕彰するような事業にするように求め、予算額を予備費に組み替える修正案が提出され、賛成多数で可決されました。

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費

(支出明細書)

広 報 内 容	市議会便り発行 (第65号) /		
実施年月日	令和4年 10月 26日 /		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	15,290円 /	1,100枚 /
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代	23,411円 /	
そ の 他			
合 計		38,701円 /	

領収書

松永 孝三 様

[別納引受] 区内特別基(定) @73	13.5g 155通	¥11,315
小計		¥11,315
第一種定形 @84	13.0g 144通	¥12,096
小計		¥12,096
郵便物引受合計通数	299通	
課税計(10%) (内消費税等)		¥23,411 ¥2,128
非課税計		¥0
△計 合計		¥23,411
お預り金額		¥23,511
おつり		¥100

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2022年10月24日 9:10
 発行No. 221024A1350 端N24箱01
 連絡先：楠久郵便局
 TEL:0955-28-0042

2022年10月21日(金)
 領収証
 松永 孝三
 ¥15,290-

上記正に領収しました
 伊万里市二里町八谷搦112-15
 文具・事務機の早田株式会社
 代表取締役 早田 又昭

※保管上のご留意
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

事務機の
 早田株式会社
 伊万里市二里町八谷搦112-15
 TEL:0955-23-6161 Fax:0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
 ポイント会員募集中!
 土日祝日は、ポイント2倍!
 早田ぶんぐ公式アプリで
 ポイントを貯めよう!

0001-2714-3528

2022年10月21日(金) 9:19 No:0001

0007印刷(外税)	外	¥13,900
小計		¥13,900
外税対象額	10.00%	¥13,900
外税	10.00%	¥1,390
合計 (内消費税等)		¥15,290 ¥1,390
商品券-1		¥7,500
お預り		¥10,000
お釣り		¥2,210

軽マークは軽減税率対象商品です

責No:00000001:
 取引No3527 1点買

第65号 令和4年10月26日発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

いまり秋祭り 2022 再興!

秋が深まりコスモスの花咲き、野山にも紅葉の季節を迎えます。今年、3年ぶりの開催となる「いまり秋祭り 再興 興 興奮」とスローガンを掲げて、恒例のわっしょいパレードや市民総踊りに加えて多彩なイベントが祭りを盛り上げていただきます。

是非、3年ぶりの「いまり秋祭り」みなさんお出かけください。



令和4年第3回定例議会

令和4年度一般会計補正予算 311億2,090万円(前年度同期比5.0%増)

9月2日開会。本会議では令和4年度一般会計補正予算を15億9,624万円を追加し、総額311億2,090万円とし、前年度同期比5.0%増となる。主な歳出では、生活困窮者自立支援事業の支援を行う民間団体等との連携体制について検討するプラットフォームを設置し、自立相談支援機関の支援活動との官民連携によるセーフティネットを構築する経費5,051千円。新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の対象者が拡大されるとともに、オミクロン株に対応したワクチンの接種体制を確保する経費287,559千円。市外在住者の市内定住促進と将来の空き家化を未然に防ぐため、実家の改修等に要する費用を補助する経費8,600千円。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金と電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金が創設されたことにより、当面急を要する経費を計上しました。条例議案3件、一般議案4件、決算議案7件、予算議案5件、諮問5件を9月22日に討論・採決し、追加議案と令和3年度決算認定について全会一致で可決し、10月17日に閉会。

1. 条例議案(3件)

○職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律等の改正に伴い、育児休業の取得要件の緩和等による所要の措置を講ずるため、改正するもの。

○市の議会議員又は長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスター等の作成の公営に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令の改正に伴い、市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスター等の作成に係る公費負担の限度額を引き上げるため、改正するもの。

○市立幼稚園条例を廃止する条例

園児数の減少等に伴い、市立幼稚園を廃止するため、条例を廃止するもの。

2. 一般議案(4件)

○工事請負契約締結の変更

伊万里中学校校舎建築工事について、請負金額を変更するもの。

○路線の認定

下分6号線を市道に認定するもの。

○路線の変更

竹の古場・世知原線及び脇野・下分線の区域を変更するもの。

○教育委員会委員の任命

委員 松永真治氏の任期が令和4年9月30日で満了することに伴い、新たに藤田 樹氏を任命するもの。

3. 決算議案(7件)

- ・令和3年度水道事業特別会計決算認定
- ・令和3年度工業用水道事業特別会計決算認定
- ・令和3年度下水道事業特別会計決算認定
- ・令和3年度伊万里市後期高齢者医療特別会計決算認定
- ・令和3年度伊万里市一般会計決算認定
- ・令和3年度伊万里市国民健康保険特別会計決算認定
- ・令和3年度伊万里市介護保険特別会計決算認定

4. 予算議案(5件)

- ・令和4年度伊万里市一般会計補正予算(第6号)(第7号)
- ・令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ・令和4年度介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ・令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)



5. 諮問(5件)

○人権擁護委員候補者の推薦

委員 小野龍太氏、梶原敏雄氏、福地佳野氏、松尾ふき子氏及び高木和之氏の任期がそれぞれ令和4年12月31日で満了することに伴い、梶原氏、福地氏、松尾氏及び高木氏を再推薦するとともに、新たに松本裕史氏を推薦するもの。

★令和3年度決算審査特別委員会報告

一般会計決算について

一般会計の歳入は347億4,189万9,794円、歳出は339億7,274万3,102円で、翌年度繰越財源4,744万4,439円を差し引いた実質収支は7億2,171万2,253円の黒字である。この実質収支から令和2年度の実質収支1億1,447万7,025円を差し引いた単年度収支は、6億723万5,228円の黒字となっている。

また、歳入に占める自主財源比率は40.7%で、自主財源は前年度より13億7,786万2,945円(10.8%)増加している。実質公債費率は9.6%(令和2年度12.3%)、将来負担比率は35.0%(令和2年度53.2%)と、それぞれ前年度と比較すると大幅な改善がみられる。

新型コロナウイルス感染症については東の間は訪れるものの、ウイルスの変異により依然として先が見通せない状況であり、物価高騰や円安の影響等不安定な社会情勢が続くことが予測されるため、この結果に安心することなく、引き続き健全な財政運営を行うとともに、市民福祉の向上のための予算の確保は必要であると考えます。

一般市政に対する質問 松永 孝三 期日:令和4年9月12日

質問:国道204号 久原大踏切交差点の交通対策について

質問:半導体製造工場関連の工事車両等の増加に伴い、国道204号と臨港道路久原線が接続する久原大踏切交差点における交通対策が必要と考えています。

(1)久原大踏切交差点の現在の交通量について

回答:国道204号楠久津交差点から西九州自動車道久原インターチェンジまでの間について、平成27年の調査によりますと、一日上下線の合計で約7000台となっております。

臨港道路久原線の交通量について、久原大踏切交差点の付近の交通量は、一日上下線で合計で8200台程度となっております。

(2)久原大踏切交差点の交通事故発生件数について

回答:現時点までは、人身事故は発生しておりません。物損事故については、令和元年に6件、令和2年及び令和3年に5件の3カ年の合計で16件発生しており、追突事故が2件、接触事故が14件であります。

今年に入ってから、9月6日の時点までにおいて、7件の事故が発生しております。追突事故が1件、接触事故が6件発生しております。

(3)山代町交通対策協議会要望の検討状況について

回答:伊万里警察署からの回答は「現在検討中です」とのことです。

(4)国道204号の右折レーンの整備について

回答:国道から臨港道路久原線への侵入する際の右折レーンの設置要望ということで、事業主体は佐賀県になるとおもいますので、市としましても現場の状況を確認させていただくとともに、地元からの要望に際しましては、地元の皆様たちと一緒に佐賀県等の関係機関への働きかけを行ってまいりたいと思っています。その際はご協力をお願い申し上げます。

※山代町久原大踏切交差点に係る交通安全施設等整備についての要望活動について

令和4年10月19日に山代町交通対策協議会と山代町開発促進協議会並びに伊万里団地企業協議会14社と久原工業クラブ3社において伊万里警察署と伊万里土木事務所への要望活動を行いました。

様式第5号・その5 (第7条関係)

(1回1枚作成)

広 報 費
(支出明細書)

広 報 内 容	市議会便り発行 (第66号) /		
実施年月日	令和5年 1月 15日 /		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活動報告会費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶 菓 子 代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	16,555 円 /	1,200 枚
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代	24,594 円 /	
そ の 他			
合 計		41,149 円 /	

領収書

松永 孝三 様

[別納引受]
第一種定形 18.5g
@84 152通 ¥12,768

小計 ¥12,768

区内特別基(定) 18.5g
@73 162通 ¥11,826

小計 ¥11,826

郵便物引受合計通数 314通
課税計(10%) ¥24,594
(内消費税等 ¥2,235)
非課税計 ¥0

合計 ¥24,594
お預り金額 ¥30,000
おつり ¥5,406



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時:2023年1月13日 16:01
発行No.230113A2549 端N24箱01
連絡先:楠久郵便局
TEL:0955-23-0042

2023年1月11日(水)

領収証
松永 孝三

¥16,555-

事務機の

早田株式会社

伊万里市二里町八谷揃112-15
TEL:0955-23-6181 Fax:0955-23-0066

上記正に領収しました
伊万里市二里町八谷揃112-15
文具・事務機の早田株式会社
代表取締役 早田 文昭
登録番号 T1-3000-0100-5594
※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

※印刷機とCC

登録番号 T1-3000-0100-5594
毎度ありがとうございます。
土日祝日は、ポイント2倍!
早田ぶんぐ公式アプリで
ポイントを貯めよう!

0001-4888-4066 2023年1月11日(水) 13:51 No:0001

0007印刷(外税) 外 ¥15,050

小計 ¥15,050
外税対象額 10.00% ¥15,050
外税 10.00% ¥1,505
合計 ¥16,555
(内消費税等 ¥1,505)

お預り ¥20,000
お釣り ¥3,445

軽マークは軽減税率対象商品です

責No:00000001:
取引No4065 1点買

第66号 令和5年1月15日発行

伊万里市山代町立岩2427番地3

電話：0955-28-4580

FAX：0955-28-4580

「癸(みずのと)卯(う)」の年

あけましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、今年の干支は卯(うさぎ)穏やかで温厚であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。本年が平和であることをご祈念申し上げます。



令和4年第4回定例議会

令和4年度一般会計補正予算 333億6,143万円(前年度同期比3.0%増)

12月1日開会。本会議では令和4年度一般会計補正予算を22億4,063万円を追加し、総額333億6,143万円とし、前年度同期比3.0%増となる。主な歳出では、ふるさと応援寄附募集事業448,248千円、ふるさと応援基金への寄付金額が見込みより上回ることから、寄付の返礼に要する経費を増額する。市立保育園等支援事業72,908千円、私立保育園等の運営に必要な経費が見込みより上回ることから、負担金を増額するもの。佐賀県西部広域環境組合運営負担金36,932千円、燃料などの物価高騰に伴い、さが西部クリーンセンターの運営経費が見込みより上回ることから、負担金を増額するもの。学校行事等支援事業433千円、市内中学校の生徒の全国大会等への出場が見込みより上回ることから、補助金を増額するもの。条例議案11件、一般議案9件、予算議案7件、議会議案「議員派遣について」1件、意見書案「子ども医療助成制度の拡充を求める意見書」「佐賀県の子どもへの医療費助成制度の拡充を求める意見書」2件、について全会一致で可決し、12月21日に閉会。

1. 条例議案(11件)

○個人情報保護に関する法律施行条例

個人情報保護に関する法律の改正に伴い、令和5年4月1日から地方公共団体に同法の規定が適用されることから、同法の施行に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。

○情報公開・個人情報審査会条例

情報公開制度及び個人情報保護制度に関する諮問事項等を調査審議する機関として、情報公開・個人情報保護審査会を設置するため、条例を制定するもの。

○職員の定年の引き上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例

地方公務員法等の改正に伴い、職員の定年の引き上げ等に伴う所要の措置を講じるため、関係する9条例を整備するもの。

○印鑑条例及び手数料条例の一部を改正する条例

コンビニエンスストア等の多機能端末機で、個人番号カードを利用した住民票の写しや印鑑登録証明書等の交付を行うことに伴い、印鑑登録証明書の交付手続き等を規定するため、改正するもの。

○情報公開条例の一部を改正する条例

個人情報保護に関する法律の改正に伴い、条文を整理するため、改正するもの。

○職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法等の改正に伴い、職員の定年を段階的に引き上げるとともに、管理監督職勤務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制に係る規定を追加するなど、所要の措置を講じるため、改正するもの。

○特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告等に基づく佐賀県の特別職の職員の取扱いに準じ、特別職の職員の期末手当の額を増額するため、改正するもの。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法等の改正に伴い、60歳に達した職員の給与に関する特例を設けるとともに、人事院勧告等に基づく佐賀県の一般職の職員の取扱いに準じ、職員の給料及び勤勉手当の額を増額するため、改正するもの。

○一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告等に基づく佐賀県の任期付職員の取扱いに準じ、特定任期付職員の期末手当の額を増額するため、改正するもの。

○職員退職手当支給条例の一部を改正する条例

地方公務員法等の改正に伴い、60歳に達した職員の退職手当の算定に係る特例規定を追加するなど、所要の措置を講じるため、改正するもの。

○議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告等に基づく佐賀県の特別職の職員の取扱いに準じ、市議会議員の期末手当の額を増額するため、改正するもの。

2. 一般議案(9件)

○第6次伊万里市総合計画基本構想の変更及び後期基本計画の策定

市の総合的かつ体系的なまちづくりの指針となる第6次総合計画基本構想を変更するとともに、後期基本計画を定めるもの。

○工事請負契約の締結

令和4年度及び令和5年度の2か年の継続事業として施工する伊万里市環境センター焼却棟等解体工事の請負契約を締結するもの。

○工事請負契約の締結

令和4年度から令和7年度までの4か年の継続事業として改修工事を施工し、その経費等を令和5年度から令和19年度までの15か年で負担する伊万里市学校給食センター改修事業の請負契約を締結するもの。

○指定管理者の指定

指定管理者制度により管理を行う公の施設のうち、令和4年度末で指定期間が満了する伊万里休日・夜間急患医療センターについて、新たな指定管理者を指定するもの。

○路線の変更

川北30号線ほか3路線を市道に認定するもの。

○伊万里・有田地区医療福祉組合規約の変更の協議

伊万里・有田地区医療福祉組合が共同処理する事務のうち、特別養老老人ホームの事務に、地方公営企業法に規定する財務規定等を適用することに伴い、同組合規約を変更することについて、関係地方公共団体で協議するもの。

○伊万里・有田地区衛生組合規約の変更の協議

伊万里・有田地区衛生組合議会の議員定数を変更することに伴い、同組合規約を変更することについて、関係地方公共団体で協議するもの。

○専決処分の承認

損害賠償の額を定めること(市消防施設の管理瑕疵による自動車損傷)について、令和4年10月28日に専決処分したもの。

○専決処分の承認

損害賠償の額を定めること(小学校敷地内の草刈り作業による自動車損傷)について、令和4年11月2日に専決処分したもの。

3. 予算議案(7件)

○令和4年度一般会計補正予算(第8号・9号)

○令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

○令和4年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

○令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

○令和4年度水道事業特別会計補正予算(第1号)

○令和4年度工業用水道事業特別会計補正予算(第1号)

4. 議会議案(1件)

○議員派遣について

議会の広報広聴機能を強化するために、先進事例の調査、研究を行うためもの。

5. 意見書案(2件)

○子ども医療費助成制度の拡充を求める意見書(国への意見書)

○佐賀県の子どもの医療費助成制度の拡充を求める意見書(県への意見書)

